

## ありがとうございました！長崎大会報告④

オープニングとアトラクションは、「**長崎らしいおもてなしを！**」をモットーに検討を重ねてきました。長崎の高校生による、長崎でしか味わえないステージ、お楽しみいただけましたか？

# オープニング

オープニングは、長崎玉成高校ハンドベル部による演奏2曲。

大会スローガン「**平和を祈る長崎で 鳴らそう未来へ 希望の鐘を**」にぴったりマッチしたステージになりました。

澄み切った音色、多彩な演奏法に魅了された方も多かったのではないのでしょうか。



1曲目の「千羽鶴」は、被爆50周年の記念歌として作られた曲です。平和への祈りを込めて、色とりどりの鶴を折る様子を描いています。

長崎玉成高校ハンドベル部は、「長崎に生まれ育った高校生として 長崎の鐘を 平和の鐘を鳴らそう」を目標として活動しており、「平和祈念式典」において毎年この曲を演奏しています。

2曲目の「くるみ割り人形」は、ハンドベルやトーンチャイムの多彩な演奏法を用い、あたかもオーケストラの演奏を聴いているかのような、さまざまな音色が魅力的な曲です。



# アトラクション

アトラクションは、長崎の秋の風物詩「長崎くんち」の最も有名な演物のひとつ「龍踊り」。「鶴鳴学園長崎女子高等学校龍踊部」は、全国で唯一女子だけで龍踊りを演じる珍しい部です。力強く躍動感あふれる演舞と「もってこ〜い」のかけ声で、会場は熱気に包まれました。



一般的な龍は緑色ですが、長崎女子高校の龍は赤龍です。客席から登場しました。





2頭の龍によるパフォーマンス。楽器隊のドラやラッパの音も雰囲気盛り上げます。



「もってこ〜い」の先導を務めたのは、  
第3専門部 諫早商業高校の生徒でした。